

基調講演

K-1	基調講演	10:00-12:05	
10:00-11:00	キーノートプレゼンテーション		
	フィリップ・ゴドブ	ダッソー・システムズ株式会社	代表取締役社長
	ジャン・パオロ・バッシ	ダッソー・システムズ	Mainstream Innovation & CRE 担当 Senior VP
	マニッシュ・クマー	ダッソー・システムズ	SOLIDWORKS CEO 兼 R&D 担当 VP
11:00-11:45	特別講演		
11:45-12:05	早稲田大学 橋本健二 氏「SOLIDWORKS と歩んだ20年 ― ロボット研究とフィジカル AI の未来」		
	大阪工業大学 中辻真人 氏「大阪工業大学におけるソーラーカー製作 -BWSC2025 への挑戦 -」		

SOLIDWORKS
エンジニア

スポンサー

SWJUG

お客様事例

SOLIDWORKS セッション

13:10 Door Open

T-1	What's New SOLIDWORKS 2027
13:20 ー 14:00	最新バージョンのSOLIDWORKS 2027をご紹介します！ 今年もユーザーの皆様から頂いたご要望を基に、設計業務の効率化につながる新機能や機能強化が満載となっております。 本セッションは部品、アセンブリ、図面などCAD機能を中心にSOLIDWORKS 2027で実装された新機能を日本で一番早く知ることができるセッションです。長年SOLIDWORKSをお使いの方にも、SOLIDWORKSを使い始めたばかりの方にも役立つ内容をお届けしますので、ぜひご参加ください！ ダッソー・システムズ株式会社／小川 真之介
T-2	解析が変わる！ SOLIDWORKS Simulation のためのモデル作成・運用術
14:20 ー 15:00	SOLIDWORKSで作ったモデルを、そのまま解析に使っていますか？実は、ちょっとしたモデル作成の工夫で、解析準備の手間を大きく減らせることがあります。本講演では、マルチボディやコンフィギュレーションの活用をはじめ、解析モデル作成に役立つ便利なコマンドやテクニックをご紹介します。設計と解析をつなぐ、SOLIDWORKS活用のポイントを実例とともに解説します。 ダッソー・システムズ株式会社／中里 嘉伸
T-3	SOLIDWORKS ユーザー必見！コスパ最強のデータ管理ツール
15:20 ー 16:00	『データ管理はやりたいけど、導入・運用コストが高いシステムは導入しづらい...』そんなジレンマを抱えているSOLIDWORKSユーザーにおすすみたい、手軽に始められるデータ管理方法をご紹介します。よく遭遇するSOLIDWORKSファイルの名前変更やフォルダ移動における問題から、データの検索・最新版管理まで、設計データの運用・管理のお困りごとは多岐にわたります。本セミナーでは、それらをどのように解決できるのか、デモンストレーションを交えながらご紹介いたします。データ管理ツールの導入を検討されている方は、ぜひご参加ください。 ダッソー・システムズ株式会社／小栗 寛樹
T-4	AIとSOLIDWORKS - 現在地と目指す未来
16:20 ー 17:00	AIが世の中に広く浸透する中、SOLIDWORKSではどんなAI機能が搭載されつつあるかご存知ですか？本セッションでは、これまでの機能強化の歩みを振り返りながら、現在搭載されているAI機能を分かりやすく紹介します。併せて、ダッソー・システムズが掲げる開発コンセプトを基に、これから目指していく未来の姿についてもお伝えします。今後の設計環境の変化を見据え、SOLIDWORKS活用の視野を広げるきっかけとなる内容です。年に一度のこの機会に、ぜひ最新情報をお持ち帰りください。 ダッソー・システムズ株式会社／鶴見 健太
T-5	図面レス vs ペーパーレス ～3次元設計の目指す先～
17:20 ー 18:00	SOLIDWORKSの登場で設計の3D化が進む一方で、図面は無くなりません。図面をなくす方法はないか、より良い設計環境はないか、先人から引き継がれる大きなテーマです。AI登場で設計にも恩恵がないか模索する中で、このセッションでは現時点のモデルを活用して図面作成の最前線をお伝えします。AIを含めてデジタル技術が進む中で、SOLIDWORKS MBDの活用や図面が本当になくなるのかといったテーマを含めて解説します。 ダッソー・システムズ株式会社／梶原 昌治

特別講演

SOLIDWORKSと歩んだ20年 ― ロボット研究とフィジカルAIの未来

学生時代から約20年にわたりSOLIDWORKSを活用してきた経験を振り返り、ヒューマノイドや災害対応ロボットなどの研究開発における設計・解析・共同開発の実例を紹介します。さらに、強化学習やSim2Real／Real2Simなど、フィジカルAIの進展によってロボットの動かし方や設計プロセスがどのように変わりつつあるのかを概説します。実機とシミュレーションをつなぐ次世代の設計環境への期待とともに、AI時代の設計者に求められる役割やスキルについて考えます。

早稲田大学 理工学術院・大学院情報生産システム研究科 教授

橋本 健二氏

大阪工業大学におけるソーラーカー製作-BWSC2025への挑戦-

大阪工業大学のソーラーカープロジェクトによる、Bridgestone World Solar Challenge 2025での3,000km完走への取り組みをご紹介します。学生主体の課外活動として、SOLIDWORKSを活用した車体設計やチームでのモデル共有を行い、軽量かつ空力性能を向上させる車体を完成させました。本講演では、設計ミスや車両の破損といった失敗をいかに乗り越えたかを振り返ります。機械・車体開発の現場で得た技術的学びや連携の重要性を伝えるとともに、次回大会への挑戦に向けた今後の展望についてお話しいたします。

大阪工業大学 ソーラーカープロジェクト Team REGALIA

中辻 真人氏



Model Mania

設計者・エンジニアの腕試し！

提示された図面をもとに、正確さとスピードを競うCADモデリングに挑戦しませんか？モデルマニアは当日会場で開催します。モデルマニアについての詳細、参加方法は「Model Mania特設サイト」からご確認ください。

SOLIDWORKS
Model Mania®



SWJUG/ お客様事例セッション

12:10 Door Open

J-1	SWJUG 総会&SWJUG 学園2時間目～先生、それもっと簡単にできますよ～
12:20 ー 13:00	ソリッドワークス・ジャパン・ユーザー会(SWJUG)は、日本におけるダッソー・システムズ社公認のSOLIDWORKSユーザー会です。年に一度、SWJUGの活動内容を紹介する総会を開催します。SWJUGメンバーの方はもちろん、メンバーでない方も自由に聴講していただけます。総会に続いて、SWJUG学園を開校します。昨年の開校から1年。今年も先生と個性派メンバーがSOLIDWORKSの便利ワザを実演。モデリングにおける様々な機能、当たり前なものからマニアックなものをTIPS形式で紹介します。 ソリッドワークス・ジャパン・ユーザー会 (SWJUG) ／岩田 武也 氏、田上 智彰 氏、藤川 大造 氏、山内 義夫 氏、吉田 将志 氏
U-1	SOLIDWORKSを活用した組込PC開発と熱設計事例
13:20 ー 14:00	本セミナーでは、産業用組込PCの開発におけるSOLIDWORKS活用事例をご紹介します。3D設計による筐体開発から、SOLIDWORKS Flow Simulationを用いた熱設計まで、一連の開発プロセスを実例とともに解説します。発熱部品が冷えない原因の特定、効率的な冷却方法の検証、試作前の熱リスク評価など、実際の設計現場で活用している解析手法とその効果についてご紹介します。 株式会社ダックス／安田 駿一 氏、北浦 聖樹 氏
U-2	SOLIDWORKSによる3D設計定着を目指して
14:20 ー 15:00	「3D化を目的にしない」「設計と製造をつなぐ」を軸に、SOLIDWORKSによる3D設計を定着させた取り組みをご紹介します。過去の導入が定着しなかった要因を振り返り、3か年計画で進めたデータ運用の整備、教育と推進体制づくり、ものづくりとの接続を具体例とともに解説します。CAD導入だけでは設計は変わらないという気づきから、効率化と品質向上を実現に向けての変革プロセスや現在の取り組み、さらに今後のSOLIDWORKS への期待をお伝えします。 檜山工業株式会社／松本 敏幸 氏
U-3	SOLIDWORKSと歩む射出成形機の設計リードタイム短縮
15:20 ー 16:00	SOLIDWORKSでの3D設計本格導入後の開発設計～調達～組立までのSOLIDWORKS活用事例の紹介します。3D設計の必要性、組立現場での活用事例を紹介。製造業におけるDX化をスタートさせ、さらなる設計L/T短縮を目標に、SOLIDWORKSを用いたフロントローディング設計の推進と、3Dデータ活用による効率的な生産環境の構築、迅速かつ確実なアフターサービスの実現に向けた取り組みを行っています。 株式会社 日本製鋼所／井手 美雪 氏
U-4	深海から深宇宙まで SOLIDWORKSによる機械設計
16:20 ー 17:00	深海や宇宙のような極限環境下で使用される機器の開発について、SOLIDWORKSの活用事例をご紹介します。宇宙用の機器を例に挙げると、部品単体だけでなく宇宙機全体での構造解析や熱解析を行うために、解析モデル(解析ソフト)の指定があることが一般的です。また、電子機器、構造部品、それらのインテグレーション作業を複数社で協力・平行して行うことが多いため、変更履歴の管理が重要になります。複数社・複数ソフトが混在する環境下において、SOLIDWORKS、3DEXPERIENCEプラットフォームを用いてどのように設計開発をおこなっているかをご紹介します。 株式会社 CETACEA／上野 健弥 氏
J-2	SOLIDWORKSモデルマニア～表彰 & テクニック紹介～
17:20 ー 18:00	モデリングのスピードと正確さを競う『モデルマニア』を今年も開催！誰がNo.1の栄冠に輝いたのか？どんなテクニックが使用されたのか？本セッションは、普段の業務では目にする機会のない他の設計者のテクニックを学べる貴重な機会です。「そんなアプローチがあったのか！」「そのコマンドを使えば一発でできるのか！」「といった、明日からの設計業務を劇的に変える驚きと発見が詰まったセッションです。「自分のスキルを確認したい！」「今年こそNo.1になりたい！」「そんな挑戦者は、「Model Mania特設サイト」をご確認ください。 ソリッドワークス・ジャパン・ユーザー会 (SWJUG) 黒木 遼 氏、横綱代 秀幸 氏 ダッソー・システムズ株式会社／船橋 聡